

第70回四国公衆衛生学会総会 令和6年度四国公衆衛生研究発表会 プログラム

会 期 令和7年2月6日(木)～令和7年2月7日(金)

会 場 ■ 2月6日(木) 愛媛大学城北キャンパス(愛媛県松山市文京町3)

ー 14:30～ 第38回 四国公衆衛生医師の会総会

15:00～ 令和6年度 地域保健行政従事者研修会

16:50～ 四国公衆衛生学会理事会

18:00～ 合同懇親会

■ 2月7日(金) 愛媛県医師会館(愛媛県松山市三番町4丁目5-3)

ー 9:30～ 開会挨拶

9:45～ 総会

10:00～ 特別講演・シンポジウム

13:30～ 一般演題発表

第70回四国公衆衛生学会総会 令和6年度四国公衆衛生研究発表会

開催日程 令和7年2月7日(金) 9:30~16:15

会場 愛媛県医師会館(愛媛県松山市三番町4丁目5-3)
※駐車場がございませんので、お近くのコインパーキング等をご利用いただくか
公共交通機関でご来場くださいますようお願いいたします。

後援 愛媛県医師会

次第

午前の部 (5階 ホール)

- 8:50~ 受付
- 9:30~ 9:40 開会挨拶 四国公衆衛生学会長 三宅 吉博
来賓挨拶 愛媛県医師会会長 村上 博
愛媛県保健福祉部長 菅 隆章
- 9:45~10:00 四国公衆衛生学会総会
- 10:00~11:00 特別講演
演題: 栄養疫学に基づく健康・栄養政策
講師: 大久保 公美先生
(東京大学大学院医学系研究科栄養疫学・行動栄養学 特任教授)
- 11:00~12:00 シンポジウム・質疑応答、意見交換
テーマ: 四国の健康・栄養政策と問題点
発表者: 愛媛県—保健福祉部健康衛生局健康増進課
健康政策グループ 川添 詩野
香川県—香川県中讃保健福祉事務所
健康福祉課 課長 岸田 伸介
徳島県—徳島県保健福祉部健康寿命推進課
健康プロジェクト担当課長補佐 喜多 美幸
高知県—高知県健康政策部保健政策課
よさこい健康プラン21推進室 主幹 箭野 しづこ
- 12:00~ 休憩

午後の部

- 13:30~16:00 演題発表
—5階 ホール(14題)
4階 第1会議室(14題)
4階 第2会議室(13題) 計41題発表予定
- 16:10~16:15 閉会挨拶

関連行事ご案内

日程 : 令和7年2月6日(木)
場所 : 愛媛大学城北キャンパス(愛媛県松山市文京町3)

■第38回四国公衆衛生医師の会総会

日時 : 令和7年2月6日(木) 14:30~15:00
場所 : 愛媛大学城北キャンパス内 総合情報メディアセンター1階 メディアホール

■令和6年度 地域保健行政従事者研修会

日時 : 令和7年2月6日(木) 15:00~16:30
場所 : 愛媛大学城北キャンパス内 総合情報メディアセンター1階 メディアホール
対象 : 県、市町村、大学などの保健衛生関係者
テーマ : 公衆衛生活動に活かせる GIS (地理情報システム)
講師 : 堀池 諒(大阪医科薬科大学看護学部公衆衛生看護学分野 助教)
主催 : 四国公衆衛生医師の会

■四国公衆衛生学会理事会

日時 : 令和7年2月6日(木) 16:50~
場所 : 愛媛大学城北キャンパス内 総合情報メディアセンター1階 メディアホール

■四国公衆衛生学会・四国公衆衛生医師の会 合同懇親会

日時 : 令和7年2月6日(木) 18:00~20:00
場所 : 愛媛大学城北キャンパス内 校友会館1階 メイプル
※13:30~18:00の間、同会館2階 白楊の間を控室として開放しています。

総合情報メディアセンター (医師の会・研修会・理事会)



左記 QR コードより場所をご確認ください。(Google マップ)
QR コードでのアクセスが難しい場合は、以下 URL をコピーいただき
ブラウザに貼り付け・検索してください。

<https://maps.app.goo.gl/a723RbXnqQMBxUpf7>

校友会館 (合同懇親会)



左記 QR コードより場所をご確認ください。(Google マップ)
QR コードでのアクセスが難しい場合は、以下 URL をコピーいただき
ブラウザに貼り付け・検索してください。

<https://maps.app.goo.gl/GqmCsqyPJ2NLNkS7A>

一般演題 13:30~16:00

【会場1】愛媛県医師会館5階 ホール（14題）

»13:30-14:40 座長：竹内 豊（愛媛県八幡浜保健所/ 同宇和島保健所）

1. 保健所起点の広報DX戦略による感染症分野の普及啓発・地域連携強化の取組効果
○酒井遥介 山田愛花 松岡みゆ 大島理子 加藤深喜
三原由紀美 小山沙織 三好達也
香川県東讃保健福祉事務所
2. 市町村が実施する親支援プログラムの体制構築に関する研究
○田中康一郎 藤田恵女 西原紀子 川上奈菜 前田唯 西原勝則
新居浜市教育委員会事務局発達支援課
3. 地域全体で子育て世帯を支えるネットワークづくり
～「ひとりじゃないよ！みんなで子育て！」を合言葉に！～
○岡崎優子 北川愛美 小松千穂 小菅樹里 森澤小百合
高知市母子保健課 子育て世代包括支援センター
4. 管内高齢者施設における感染管理体制整備の推進
～施設職員・保健所・ICNによる継続的な取組～
○西本なな 今井希美 山本真里恵 濱田純 南和
高知県中央西福祉保健所
5. 鬼北町における尿ナトカリ比検査導入による高血圧予防対策
○岡崎あずさ¹⁾ 谷口美穂¹⁾ 芝瞳¹⁾ 松浦嵩輝¹⁾ 瀬戸裕一²⁾ 入野了士²⁾
1) 鬼北町保健介護課
2) 愛媛県立医療技術大学看護学科
6. 高血圧者における高血圧未治療と関連する要因解明に関する横断研究
○細川 江梨子^{1) 2)} 三宅 吉博^{2) 3)} 田中 景子^{2) 3)} 西 甲介^{2) 4)}
1) 公益財団法人 愛媛県総合保健協会
2) 愛媛大学大学院医農融合公衆衛生学環
3) 愛媛大学大学院医学系研究科 疫学・公衆衛生学講座
4) 愛媛大学大学院農学研究科 生命機能学専攻
7. 骨折等予防対策の取組検討
○平田友香 穴吹政人
香川県国民健康保険団体連合会

» 14 : 40-16 : 00 座長 : 岡田 克俊 (愛媛県今治保健所)

8. 徳島県南部圏域における自殺予防対策事業の展開と課題
○上原洋子¹⁾ 小倉宏美¹⁾ 福島菜津美¹⁾ 花畑日菜¹⁾ 榊原陽子¹⁾
公文麻裕²⁾ 塩塚桂子²⁾ 山崎みゆき²⁾ 郡尋香^{1) 2)}
1) 徳島県阿南保健所
2) 徳島県美波保健所

9. 自死遺族の自助グループ「徳島あいの会」の立ち上げまでの取組
○三浦由佳 石元康仁
徳島県精神保健福祉センター

10. 地域におけるひきこもり支援体制強化に向けた保健所の取組み
○宮武桃花 川田篤 加藤深喜 武智俊樹 小山沙織 三好達也
香川県東讃保健福祉事務所

11. 妊娠中の母親の食事パターンと子どもの行動的問題との関連に関する系統的レビュー
○山田真央佳 田中景子 三宅吉博
愛媛大学大学院医学系研究科疫学・公衆衛生学講座所属

12. 脂質摂取と高尿酸血症発症との関連：東温スタディ
○織井教光 丸山広達
愛媛大学農学部地域健康栄養学分野

13. コーヒー摂取量と血清高分子量体アディポネクチン濃度の関連
ー日本多施設共同コーホート研究 徳島地区データー
○石津将 渡邊毅
徳島大学大学院医歯薬学研究部予防医学分野

14. 不明疾患におけるNGSを用いたメタゲノム解析の検討
○野口優¹⁾ 佐藤亘¹⁾ 別役信乃¹⁾ 下元かおり¹⁾ 松本一繁¹⁾ 川内敦文²⁾
1) 高知県衛生環境研究所
2) 高知県健康政策部 健康対策課

【会場2】愛媛県医師会館4階 第1会議室（14題）

» 13:30-14:40 座長：影山 康彦（愛媛県宇和島保健所健康増進課）

15. 災害時保健活動における平常時の市町支援から見えた保健所の役割
○後藤田芽衣¹⁾ 三木玲子¹⁾ 西谷範子¹⁾ 原美智代¹⁾ 大木元繁¹⁾ 多田美由貴²⁾
1) 徳島県西部総合県民局保健福祉環境部（美馬保健所）
2) 徳島大学大学院医歯薬学研究部地域看護学分野
16. 管内の居宅介護支援事業所及び訪問看護ステーションにおける
災害への備えに関する現状と課題
○山田未紗 佐々木康介 大林淳子 岸田伸介 横山勝教
香川県中讃保健福祉事務所
17. 災害時人工透析患者搬送業務フロー図による移動支援の見える化
○石上紗帆 田所淳子 倉本玲子 矢野良子 川内敦文
高知県安芸福祉保健所
18. 災害時透析患者支援における市町村内の横断的な連携強化について
～災害透析ワーキングでのタイムライン作成を通して～
○池本あゆみ 岡林亜衣 西村真木 田内佳子 田上豊資
高知県中央東福祉保健所
19. 令和6年台風10号により事前避難した在宅人工呼吸器
装着患者（小児慢性特定疾病）への支援について
○花畑日菜¹⁾ 細川遥香¹⁾ 榊原陽子¹⁾ 四宮知佳²⁾ 塩塚桂子²⁾
山崎みゆき²⁾ 郡尋香^{1) 2)}
1) 徳島県阿南保健所
2) 徳島県美波保健所
20. 特定給食施設等における災害対策の取組状況について
○山本千尋 岸田伸介 横山勝教
香川県中讃保健福祉事務所
21. 外国出生結核患者支援における課題の検討
～外国出生結核患者用の新たな調査票の作成を目指して～
○岡田日菜 角谷朋美 林浩範 香西勝平 秋山美穂 横山勝教
香川県中讃保健福祉事務所 保健対策第一課

» 14 : 40-16 : 00 座長 : 田中 美延里 (愛媛県医療技術大学大学院保健医療学研究科)

22. 多職種で取り組む在宅医療・介護連携推進事業の取組と評価
～在宅医療・介護連携会議の役割～
○船平依里 田村美和 石井ゆかり 瀧名由佳
愛南町地域包括支援センター
23. ACPに関する住民啓発の取組
～愛南町民のための人生会議ノート「わたしの思い」の作成と活用～
○田村美和 船平依里 石井ゆかり 瀧名由佳
愛南町地域包括支援センター
24. 余暇の運動と軽度認知障害及び認知症との関連に関する系統的レビュー
○青井悦子¹⁾ 田中景子^{1) 2) 3)} 西 甲介^{1) 3)} 三宅吉博^{1) 2)}
1) 愛媛大学大学院医農融合公衆衛生学環
2) 愛媛大学大学院医学系研究科疫学・公衆衛生学
3) 愛媛大学食品健康機能研究センター
25. 運動自主グループに参加する地域高齢者の歩行速度の実態
—主観的な歩行速度低下に関する認識と歩行速度実測との乖離—
○岩田功介 山本美和 渡部恵子 近藤弘一
松山市保健所
26. 看護大学生を対象としたストレングス視点型ポピュレーションアプローチの展開
○岡久玲子 多田美由貴 上白川沙織 松下恭子
徳島大学大学院医歯薬学研究部
27. 新型コロナウイルス感染症による新任期保健師への影響
～5類移行後の生活と業務の実態～
○石川萌夏¹⁾ 福池夏実¹⁾ 出崎世奈²⁾
松下恭子³⁾ 多田美由貴³⁾ 上白川沙織³⁾ 岡久玲子³⁾
1) 徳島保健所
2) 徳島大学病院
3) 徳島大学大学院医歯薬学研究部
28. ピア・コーチングを活用した県新任期保健師の現任教育の可能性
○石川由美¹⁾ 田中昭子²⁾ 入野了士²⁾ 田中美延里²⁾
1) 愛媛県福祉総合支援センター
2) 愛媛県立医療技術大学保健科学部看護学科

【会場3】愛媛県医師会館4階 第2会議室（13題）

» 13 : 30-14 : 40 座長 : 丸山 広達（愛媛大学大学院農学研究科）

29. 中堅期保健師の人材育成に関する文献検討
○小澤若菜¹⁾ 川本美香²⁾ 高橋真紀子¹⁾ 池知亜弥³⁾ 酒井美枝³⁾
1) 高知県立大学看護学部
2) 香川大学医学部看護学科
3) 高知県健康政策部保健政策課
30. 保健所による市町新任行政栄養士人材育成支援の取組
○清水亜矢 萬藤愛 小倉永子
香川県小豆総合事務所（小豆保健所）
31. A 保健所管内の市町村保健医療福祉分野における災害対策に関する検討
海老名和、六鹿裕子、浦西由美、佐藤純子
徳島県東部保健福祉局（徳島保健所）
32. 中山間地域高齢者の自分らしい暮らしの実現
○池香^{1) 2)} 小林秀行³⁾ 岡村晃子¹⁾
1) 津野町介護福祉課
2) 高知県在宅療養推進課
3) 高知県立大学
33. 医療機関の管理栄養士が糖尿病患者への栄養指導力を持つ職場環境に関する研究
○中川利津代
徳島文理大学人間生活学部食物栄養学科
34. ダイエット食品の種類と体重変化との関連
○川口真瑠 丸山広達
愛媛大学農学部地域健康栄養学分野
35. ダイエット食品のロコミによるダイエット食品の継続的な食べ方について
○高田陽奈 丸山広達
愛媛大学農学部地域健康栄養学分野

» 14 : 40-16 : 00 座長 : 入野 了士 (愛媛県医療技術大学大学院保健医療学研究科)

36. 本邦における収入とうつ症状との関連についてのシステマティックレビュー
○乾文恵 田中景子 三宅吉博
愛媛大学大学院医学系研究科疫学・公衆衛生学
37. 高齢者施設での結核接触者健診における施設との連携についての一考察
○足家くるみ 岩田美枝 黒田裕子 前田恵美 坂本泰啓
徳島県東部保健福祉局 (吉野川保健所)
38. 外国人技能実習生監理団体・事業所への結核対策について
—アウトリーチ型普及啓発へ向けて—
○森水紅 安藤梨香 真鍋光輪 合場美鈴 詫間好恵
大平明美 神野敬祐
香川県西讃保健福祉事務所
39. 香川県における依存症啓発事業の取組み「出前講座」方式を取り入れた効果
○中山昌代¹⁾ 蓮井雄介²⁾
1) 香川県精神保健福祉センター
2) 香川県障害福祉課
40. 市販薬過剰摂取の問題を抱える若年者とその母への1年間の支援を振り返って
～回復過程から、当事者・家族への有効な支援について考える～
○中村小夏 片山優季 古川美月 森蓉子 地下俊江 廣瀬浩美
愛媛県心と体の健康センター
41. Q-SACCS を活用した発達障がい児・者の地域支援体制づくり
○森眞弓¹⁾ 秋山友紀¹⁾ 玉井奈央¹⁾ 弓達純子¹⁾ 續木太智²⁾
瀬戸裕一³⁾ 入野了士³⁾
1) 愛媛県発達障がい者支援センターあいゆう
2) 愛媛県保健福祉部生きがい推進局障がい福祉課
3) 愛媛県立医療技術大学看護学科

一般演題発表要領

当日の発表について

- ・発表形式は口頭（オーラル）発表とします。
- ・発表開始時刻は13時30分から16時00分の間とします。発表順は、前項「一般演題」をご確認ください。（個人連絡はいたしません）。
- ・1演題につき発表7分、質疑3分とします。
- ・演者は発表予定時刻の10分前に入室し、「次演者席」に着席してください。
- ・進行は各座長の指示に従ってください。

発表用スライドについて

- ・Windows版のPowerPointにて作成をお願いいたします。
- ・発表用スライドは、以下の締切日までに学会事務局へメールにてご提出ください。
- ・締切日以降のデータ差し替えはお受けいたしかねますので、ご了承のほどお願いいたします。

—————*—————*—————*—————*—————

【締切日】令和7年2月4日(火)中

【提出先】愛媛大学大学院医学系研究科疫学・公衆衛生学講座

第70回四国公衆衛生学会事務局 担当：伊賀上

Email：epi-prev@m.ehime-u.ac.jp

—————*—————*—————*—————*—————

その他注意事項

- ・当日発表の際は、**学会事務局が準備したパソコンをご使用いただきます**。上記締切日までに提出いただいた発表用スライドをお入れしておりますので、そちらをご利用ください。演者交代にかかる時間短縮のため、ご協力をお願いいたします。

会場アクセス

第1日 令和7年2月6日(木)

松山市～東温市周辺

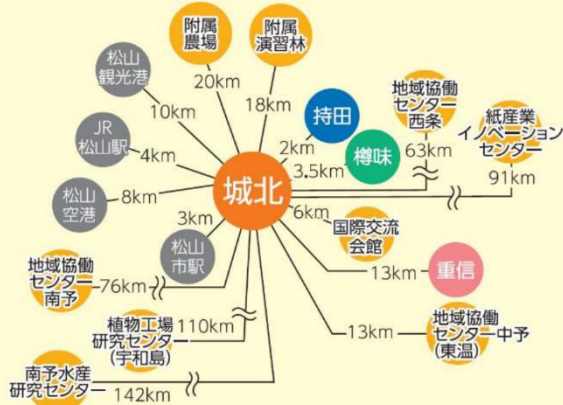


エリアマップ



各施設へのアクセス

- 城北キャンパス** 【市内電車】 赤十字病院前下車→徒歩3分
- 樽味キャンパス** 【市内バス8番線】 愛大農学部前下車
- 持田地区** 【市内電車】 勝山町下車→徒歩10分
【市内バス10番線】 附属中学前下車
- 重信キャンパス** 【郊外電車横河原線】 愛大医学部南口駅下車→徒歩5分
【路線バス森松・横河原線】 愛大病院前下車
【郊外バス川内方面行き】 北吉井小学校前または愛大病院前下車
【郊外バス新居浜方面行き】 愛大病院前下車



城北キャンパス

〒790-8577 松山市文京町3番 TEL 089-927-9000(代)

【総合情報メディアセンター】

- ・受付(お手荷物お預かりも承ります)
- ・第38回 四国公衆衛生医師の会総会
- ・令和6年度 地域保健行政従事者研修会
- ・四国公衆衛生学会理事会 **会場**



【校友会館】

- ・合同懇親会 **会場**

J O H O K U
C A M P U S

【愛媛県医師会館 アクセスマップ】



会場には駐車場がございませんので、お車でお越しの方は近隣のコインパーキング等をご利用いただくか、公共交通機関でご来場くださいますようお願いいたします。

<交通>

- ・伊予鉄道郊外電車「松山市駅」から徒歩7分
- ・伊予鉄道市内電車「市役所前」から徒歩5分
- ・JR松山駅から伊予鉄道市内電車・松山市駅行きに乗車
「松山市駅」で下車（5分）、そこから徒歩7分
- ・松山空港からリムジンバスに乗車「松山市駅」で下車（25分）、そこから徒歩7分
- ・松山観光港からリムジンバスに乗車「松山市駅」で下車（30分）、そこから徒歩7分

特別講演【10:00~11:00】

1. 演題名

栄養疫学に基づく健康・栄養政策

2. 講師

大久保 公美（東京大学大学院医学系研究科 栄養疫学・行動栄養学 特任教授）

3. 要旨

人の食事（食べている物や食べ方）と健康との関連を調べる栄養疫学研究では、習慣的な食事をいかに正確に測定するかが根幹であり、得られる研究成果の信頼度に大きく係わる。本講演では、食事調査に伴う課題を具体的に挙げながら、食事と健康状態の関連性を示した国内外の研究成果を紹介する。また、これらの知見を健康・栄養政策にどのように活用するかを考察し、今後の実践的な展開に向けた議論の場としたい。

4. ご略歴

- | | |
|------------------|---|
| 2001年3月 | 徳島大学医学部栄養学科卒 |
| 2003年3月 | 徳島大学大学院栄養学研究科栄養学専攻
博士前期課程修了修士（栄養学） |
| 2003年4月～2005年5月 | 国立健康・栄養研究所
栄養所要量策定企画・運営担当 技術補助員 |
| 2005年4月～2007年3月 | 女子栄養大学栄養学部 助手 |
| 2007年4月～2009年3月 | 女子栄養大学栄養学部 助教 |
| 2009年4月～2012年3月 | 東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻
博士課程修了 博士（保健学） |
| 2012年4月～2014年3月 | 英国 MRC Lifecourse Epidemiology Unit,
University of Southampton Research Fellow |
| 2014年4月～2018年12月 | 国立保健医療科学院生涯健康研究部
地域保健システム研究領域 主任研究官 |
| 2022年4月～2024年3月 | 日本学術振興会【受入機関：国立環境研究所環境リスク・健康
領域エコチル調査コアセンター】特別研究員(RPD) |
| 2024年4月～2024年3月 | 東京大学大学院医学系研究科
栄養疫学・行動栄養学（社会連携講座）特任教授 |

シンポジウム【11：00～12：00】

1. テーマ

四国の健康・栄養政策と問題点

2. 発表者および発表概要

愛媛県

演題名 愛媛県の栄養・食生活改善に向けて
～愛顔(えがお)のE-IYO(えいよう)プロジェクト～

発表者 愛媛県保健福祉部健康衛生局健康増進課
主任 川添詩野

発表の概要 本県では、県民の食塩摂取量が多く、また、特に若い世代で朝食欠食の割合が高く野菜摂取量が少ない状況にある。県の健康課題である高血圧の予防に向けて栄養・食生活改善は重要であり、「愛顔のE-IYOプロジェクト」等の取組について報告する。

香川県

演題名 「人生100年時代のフロンティア県」の実現に向けた健康づくり

発表者 香川県中讃保健福祉事務所 健康福祉課
課長 岸田伸介

発表の概要 香川県では、「人生100年時代のフロンティア県」の実現に向けて、健康寿命の延伸を図るために、野菜摂取量や骨密度の測定器を活用して現状を数値で「見える化」し、健康行動を促すなど、市町等と連携して取り組みを進めている。

徳島県

演題名 徳島県の現状と取組 ～野菜摂取量アップに向けて～

発表者 徳島県保健福祉部健康寿命推進課
課長補佐 喜多美幸

発表の概要 平成22年国民健康・栄養調査結果の概要公表により、徳島県民の野菜摂取量が男女とも全国下位(男性47位、女性46位)であることがわかった。それを受け行ってきた、本県における野菜摂取量アップに向けたこれまでの取組や課題について発表する。

高知県

演題名 子どもの頃からの健康づくりの推進について

発表者 高知県健康政策部保健政策課
主幹 箭野しづこ

発表の概要 本県では、第5期「日本一の健康長寿県構想」を策定し、その柱の一つである「健康寿命の延伸に向けた意識醸成と行動変容の促進」において、子どもの頃からの健康づくりを推進している。県の現状や課題、学校・家庭・地域と連携した取り組みを紹介する。